

Ultra HD Blu-ray™ トータル・ソリューションサービス受注開始のお知らせ

メモリーテック・ホールディングス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:上田 豊)は、子会社のメモリーテック株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:上田 豊、以下メモリーテック)および株式会社キュー・テック(本社:東京都港区、代表取締役社長:古迫 智典、以下キュー・テック)による、Ultra HD Blu-ray (※次世代ブルーレイ:以下 UHD BD)のトータル・ソリューションサービス受注開始を発表いたします。

当社は、2016年3月24日付で BD アソシエーションから、公式にオーサリングハウス(※BD-ROM 4.0 Commercial Audiovisual Content Licensee)として認証を受けました。

すでに、2015年12月に取得した UHD BD のディスク生産に関する認証(※BD-ROM4.0 Media Licensee)と合わせて、UHD BD パッケージ製造に関する全てのサービスを一貫してご提供する環境が整いました。

今後は、キュー・テックによるエンコード・オーサリングサービスから、メモリーテックによるディスク生産まで、当社グループにて一貫したトータル・ソリューションサービスを提供し、UHD BD の普及に尽力して参ります。

キュー・テックでは、映像編集ツール「Quantel Rio(英 Snell Advanced Media 社製)」を中心に UHD 編集環境を整備しております。また、オーサリングツールとして「Scenarist UHD(米 Scenarist 社製)」、HEVC エンコーダーとして「ATEME TITAN(仏 Ateme 社製)」をすでに導入しており、今後さらに Sirius Pixels 社製エンコーダーの導入を予定しています。これらは、SMPTE 提唱の EOTF 規格「ST2084」に基づいた High Dynamic Range(HDR)や、新たな広色域規格 ITU-R BT.2020 など最新の UHD 規格をサポートしたツールであり、UHD BD の規格・性能を余すところ無く発揮するための重要な設備です。また、最新鋭の技術や設備を整えるだけでなく、30年を超える光ディスクマスタリングの豊富な経験により、お客様の大切な高精細映像コンテンツをパッケージ化いたします。また、メモリーテックでは、業界に先駆けて三層 100GB ディスクを含む UHD BD 全規格の製造体制を整え、既に製造・量産を開始しております。

今後ますます広がる高精細・高品質コンテンツのニーズに応えるべく、両社の密接な連携体制でトータル・ソリューションサービスを提供し、コンテンツホルダー様をサポートしてまいります。

以上

【ご参考】

●BD アソシエーション ライセンシーリスト

<http://blu-raydisc.info/licensee-list/fla-rom4commaudcontent-licenseelist.php>

【本件に関するお問合せ】

メモリーテック・ホールディングス株式会社

経営企画室 池田 一郎

TEL:03-5545-2800